平成 29 年度事業報告書

[基本方針]

平成 29 年度は、愛顔つなぐえひめ国体が開催され、地域住民や関係団体、企業関係者等と共に大会を盛り上げ、全国から来訪される方々をおもてなしの心であたたかくお迎えすることができ、観光 P R はもとより地域においても一定の経済効果があったものと考える。

また、観光と物産を一元化し、地域ブランディングの強化を図るため、昨年9月より収益事業の実施を可能としたことは、当協会においても発展的に事業を推進していくうえで一つの転機として捉えている。

今後においても、従来行ってきた事業の内容を見直しつつ時流を意識しながら、第一級の観光資源である「瀬戸内しまなみ海道」を拠点として、緑豊かな里山や温泉郷等を活用するなど、地域資源を国内外へ発信し、今治周辺や県内各地へのより一層の入り込みの波及拡大に努めることといたしたい。

公 1 観光資源活用事業

1 趣旨・目的

瀬戸内海国立公園をはじめとした観光資源の活用による地域の特性を活かした魅力ある観光地の形成を図る事業であって、観光ブランドの創出、観光商品の企画調査、体験・交流・学習促進、伝統文化の保存・活用の振興をめざすことを目的とする。

2 事業内訳

(1) 観光写真コンテスト事業

今治地方を代表する瀬戸内海国立公園の多島美、歩いても自転車でも渡れる特性をもったしまなみ海道の人工美、継ぎ獅子等の伝統芸能など当地方の数々の観光資源を内外にアピールして観光客の誘致を目的として実施した。

また、当該事業の開催にあわせてプロの写真家等による写真教室など単にコンテストを実施するのではなく、当地方の資源を守っていくことの大切さについても学習する機会を確保した。

ア 実施内容

(ア) 作品募集

a 応募部門 一般部門・インスタグラム部門

b 応募期間 平成 29 年 6 月 5 日 (月) ~平成 30 年 1 月 31 日 (水) *当法人公式ホームページ及びチラシにて募集

(イ) 選考

一般部門・インスタグラム部門共に、一般市民参加型の公開審査を取り入れ、外国人の視点で地域の魅力を発信している松山市在住の英国人観光コンサルタント Rod Walters (ロッド ウォルターズ)氏に選考して頂くと共に、広く一般市民に対し、当地方の被写体である観光資源の素晴らしさを講評して頂いた。

第 13 回目

a 作品応募数 一般部門 1,242点

インスタグラム部門 1,754 点

*応募・審査も含めて無料(応募に制限なし)

b 入賞作品数 62点(一般部門 39点・インスタグラム部門 23点)

一般部門…上位10点、入選10点、佳作9点、

奨励賞 10 点

インスタグラム部門 … 上位 5点、入選9点、佳作4点、

奨励賞 5点

c 公開審査 英国人観光コンサルタント Rod Walters (ロッド ウ

ォルターズ)氏による一般市民参加型の公開審査を

実施

(a) 日時 平成 30 年 2 月 24 日 (土) 13 時 00 分~16 時 00 分

(b) 場所 みなと交流センター(はーばりー)1Fみなとホール

(c) 参加数 80 名~100 名 (一般市民/参加資格の制限なし)

(d) 参加料 無料

(ウ)講師を招聘した写真教室(第13回)

応募により集まった日本在住の外国人を含む参加者と新たな観光資源及び技術的指導(講評会)を交えたフィールドワーキング(写真教室)を実施すると共に、SNS等を有効的に利用して世界へ向け発信した。

a フォト旅 (学習の機会)

(a) テーマ 今治市の建築・建造物

(b) 日時 平成 30 年 1 月 28 日 (日) 7 時 00 分~18 時 30 分

(c) 場所 今治地域周辺(渦潮電機みらい工場、みなと交流センター、亀老山展望台、大三島みんなの家、多々羅

大橋)

(d) 参加数 25名(参加資格の制限なし)

(e) 参加料 2,500 円 (昼食・軽食代、保険料等)

(f) 講師 Rod Walters (ロッド ウォルターズ)

(工) 四国今治地方観光写真展

当地方を代表する今治市河野美術館(平成 29 年 6 月 20 日~25 日)をはじめ、各エリアで入賞作品の写真展を実施。

a 日程及び場所(第12回)

(a) 平成 29 年 7 月 24 日 ~ 28 日 今治市吉海支所 (吉海エリア)

(b) 平成 29 年 8 月 21 日~25 日 伯方開発総合センター(伯方エリア)

(c) 平成 29 年 9 月 5 日~10 日 大西公民館ロビー (大西エリア)

(d) 平成 29 年 10 月 30 日~11 月 4 日 今治市関前支所 (関前エリア)

(e) 平成 29 年 12 月 10 日~17 日 マーレ・グラッシア大三島(大三島エリア)

(f) 平成 30 年 1 月 24 日~ 2 月 18 日 タオル美術館 (朝倉エリア)

(g) 平成 30 年 2 月 27 日~ 3 月 11 日 村上水 軍博物館 (宮窪エリア)

(h) 平成 30 年 3 月 14 日~ 4 月 15 日 フジグラン 今 治 1 階

*今治市菊間公民館ロビー(菊間エリア)においては改装工事中につき、 実施なし b 観覧料

無料

c 周知方法

当法人公式ホームページ等により周知

(2) 姉妹都市交流事業

今治市との姉妹都市である広島県尾道市との交流事業により、それぞれのまちが持つ種々の地域資源を実際に体験・学習し、その資源の活かし方や保存の方法また、観光客を迎えるためのおもてなしなど、相互の情報交換や意見交換を行い、更なる交流の促進につなげるほか、それぞれの地域の魅力アップを図ることを目的として実施した。

ア 実施内容

(ア) 尾道・今治の観光連携のあり方

観光と物産を一元化した観光戦略を主要都市で実施するにあたり、両協会 役員含め協議し、両観光協会の協働による主催事業を広域的(しまなみ海道 沿線)な視点で展開することとした。また、千光寺公園内における尾道観光 協会売店のブランド商品やそれらに係る売上等の情報を収集及び視察した。

a テーマ

「今治・尾道両観光協会 協働事業」について

b 日程

平成 29 年 12 月 18 日 (月)

c 場所

広島県尾道市

d 参加数

4 名 (今 治 側) 、 3 名 (尾 道 側)

e 参加料

無料 (食事等は実費負担)

f 周知方法

当法人公式ホームページ等により周知

* 平成 29 年度をもって当該事業は廃止し、公 3 観光宣伝紹介事業の個別の事業と して統合する。

(3) 観光レンタサイクル事業

当地方の"しまなみ海道"が歩いても自転車でも渡れるという地域特性を活かした自転車のまちづくりの推進と瀬戸内海国立公園をはじめとした当地方の環境保全を目指して、旅館・ホテル同業組合に自転車を無償で貸与し、観光客(宿泊客)に地球環境の保全意識の高揚とともに自転車を通じて観光ブランドの創出を図り観光客の誘致に取り組んだ。

ア 実施内容

(ア) 自転車貸与施設

観光客が広く利用する宿泊施設に対し、当地方の旅館・ホテル同業組合加盟の旅館、ホテルのうち希望する 23 施設へ配置。(内訳は、陸地部 18 施設・島しょ部 5 施設)

(イ) 周知方法

年間を通じて当法人公式ホームページ等によりサイクル情報を広く周知

(ウ) 利用者

各宿泊施設の宿泊者の希望に対して無料で貸出を行った。 *平成29年度実績615台

*平成29年度をもって当該事業は廃止する。

(4) 伝統文化保存活用事業

当地方の主要な観光資源である伝統文化行事の更なる発展と次代を担う子供たちに対する学習の機会を確保し、有効な観光資源として継承することを通じ、観光客を誘致することにより今治地方の文化の向上を図るため事業を行うとともに、各地域で積極的に活動する伝統行事伝承団体に対し交付金を交付した。

ア 直営事業内容

- (ア) 島四国八十八ヶ寺巡り
 - a 島四国へんろ市
 - (a) 日程 平成 29 年 4 月 15 日 (土) ~17 日 (月)
 - (b) 場所 大島全域(今治市吉海町、今治市宮窪町)
 - (c) 参加数 約 500 名
 - (d) 参加料 無料
 - (e) 周知方法 当法人公式ホームページ等により周知
 - b 歩いてみよや!島四国
 - (a) 日程 平成 29 年 5 月 28 日 (日)、10 月 15 日 (日)、
 - 11月26日(日)、平成30年3月11日(日)
 - (b) 場所 大島全域(今治市吉海町、今治市宮窪町)
 - (c) 参加数 110名(5月28日)、43名(10月15日)
 - 105名 (11月26日)、102名 (3月11日)
 - (d) 参加料 無料
 - (e) 周知方法 当法人公式ホームページ等により周知
- (イ) 半島四国八十八ヶ寺巡り
 - a 日程 平成 29 年 4 月 28 日 (金) ~30 日 (日)
 - b 場所 今治市波方町全域
 - c 参加数 約 500 名
 - d 参加料 無料
 - e 周知方法 当法人公式ホームページ等により周知
- (ウ) 大山祇神社ポスターの作成及び駅貼り広告
 - a ポスター作成数 400 枚
 - b 規格サイズ B 1 サイズ (1,030mm×728mm)
 - c 配布先
 - (a) I R 西 日 本 18 枚 (岡 山 主 要 15 駅)

掲出期間:平成30年3月12日(月)~18日(日)

(b) JR四国 100 枚 (愛媛・高知・香川・徳島 主要 59 駅)

掲出期間:平成30年3月12日(月)~18日(日)

- (c) 各種観光団体、行政機関、宿泊施設等に配布 (無料)
- (エ) 村上水軍根拠地である水軍レース広告等及び能島桜祭り
 - a 能島桜祭り
 - (a) 日程 平成 29 年 4 月 1 日 (土) ~ 2 日 (日)
 - (b) 場所 能島(瀬戸内海国立公園)
 - (c) 参加数 636 名
 - b 水軍レース広告等(水軍レース実行委員会に広告)
 - (a) 日程 平成 29 年 7 月 30 日 (日)

(b) 場所 村上水軍博物館前港湾沖

(c) 参加数 約3,600名

イ 交付金交付事業内容

(ア) 交付金交付団体 : 菊間観光協会

a 交付した行事 約500年もの歴史がある「お供馬の走り込み」

b 交付金額 693,000 円

c 事業内容 お供馬の走り込み

(a) 日程 平成 29 年 10 月 14 日 (土) ~15 日 (日)

(b) 場所 加茂神社境内

(c) 参加数 約6,000名(参加の制限なし)

(d) 参 加 料 無料

(イ) 交付金交付団体 : 宮浦地域伝承文化振興会

a 交付した行事 国土安泰、五穀豊穣感謝、海上安全、民族の繁栄、

産物の増産等を祈念する神人一和の伝統神事

b 交付金額 285,000 円

c 事業内容 産須奈大祭「神輿渡御」

(a) 日程 平成 29 年 10 月 8 日 (日)

(b) 場所 宮浦港前から大山祗神社周辺地域

(c) 参加数 約2,000名(参加の制限なし)

(d) 参 加 料 無料

ウ 周知方法

実施する行事の開催案内を当法人公式ホームページで告知するとともに行 事終了後、実績報告の開催内容について当法人公式ホームページで周知

(5) 地域振興まちづくり活性化事業

当地方の一級の観光資源である瀬戸内海国立公園の多島美景観、それぞれの橋に自転車歩行者道が併設されている特性あるしまなみ海道等の魅力を国内外を問わず情報発信していくため、その観光資源を使って、行政等の観光セクションや各種団体・市民等とともに、イベント等の催事を開催し、観光ブランドの創出を図ることを目的として実施した。

ア 第4回ツール・ド・玉川「Cool Riding-志(こころ)-」

台風 22 号がもたらした甚大な被害により開催すら危ぶまれたが、大幅なコース変更により開催する運びとなった。しまなみ海道の延長線上である今治市の奥座敷玉川町を中心とした周辺地域(大西・菊間)において、山間地を有効的に活用し、今治市を訪れるサイクリストらを呼び込むための施策として実施し、各種団体等との連携を強化して観光客の集客等の拡充に向け取り組んだ。

(ア) 第4回ツール・ド・玉川「森本誠・筧五郎プラン(ヒルクライム塾)」

a 日程 平成 29 年 11 月 18 日 (土)

b 場所 今治市玉川町内(今治市玉川総合公園運動場グリー

ンピア玉川集合)

c 対象 地元住民及びサイクリング愛好家

d 募集期間 平成 29 年 8 月 10 日 (木) ~ 9 月 10 日 (日)

e 募集方法 当法人公式ホームページ等において募集 (参加資格

に制限なし)

f 参加数 20名 (総エントリー21名)

g 参加費 17,000円(保険料、補給食等、本大会参加費等含む)

h 周知方法 当法人公式ホームページ等により周知

*事業運営に要する費用の一部を対価として得た。

(イ) 第4回ツール・ド・玉川「Cool Riding-志(こころ)-」本大会

a 日程 平成 29 年 11 月 19 日 (日)

b 場所 今治市玉川町内 (大西・菊間含む) c 対象 地元住民及びサイクリング愛好家

d 募集期間 平成 29 年 8 月 10 日 (木) ~ 9 月 10 日 (日)

e 募集方法 当法人公式ホームページ等において募集(参加資格

に制限なし)

f 参加数 662名(総エントリー761名)

g 参加費 7,000円(保険料、昼食等)

プレミアムエントリー23,000円 (オリジナル半袖ジ

ャージ、保険料、昼食等)

h 周知方法 当法人公式ホームページ等により周知

*事業運営に要する費用の一部を対価として得た。(地元企業団体からの協賛等含む)

公 2 観光資源保全事業

1 趣旨・目的

瀬戸内海国立公園における観光資源の環境及び良好な自然景観の保全、育成、美しく風格ある景観の創出、潤いある豊かな生活環境の創造、観光地の美化及び浄化、個性的で活力ある地域社会の実現を図ることを目的とする。

2 事業内訳

(1)国立公園保全事業

今治地方における瀬戸内海国立公園その他自然公園や景勝地、休養地等の環境を保全・保護また、活用していくために、地域住民と一緒になって自然環境を守り育てる美化活動を実施した。

ア 実施内容

(ア)期間

通年

*特に毎年7月の夏場から2月の冬場までの 期間は、清掃活動強化期間として 設定

(イ) 対象事業

今治地方における瀬戸内海国立公園内等のゴミ等の廃棄物の収集と処分

(ウ) 受 託 者

寿会、今治クリーンガイドの会、波止浜地区ボランティアの会 笠松山保全会、波方実年会、サポート大西、スカイクラブ NPO法人能島の里、伊方自治会、上浦町ボランティア連絡会 大三島の自然を守る会、社会福祉法人豊寿会若葉作業所、長田建設、 ㈱ゆげフーヅサービス

*当法人と地域住民で組織する地元団体又は法人等が協働で事業を実施 受託者として「地域住民で組織する団体または法人等」(以下「団体等」) という)との契約により実施する事業は、公益目的として国立公園の保 全のための清掃活動を実施するものであり、特定の団体等の利益誘導と なる事業には該当しなかった。

(工) 対象地域

- a 瀬戸内海国立公園環境省所管地(今治市) 近見山、休暇村周辺
- b 今治市

馬島、小島、糸山、唐子浜、波止浜公園、笠松山、塔の峰・大角鼻、 鳶ガラス、火内鼻、能島・鵜島、開山・宝股山、鼻栗瀬戸、観音崎、 鷲ヶ頭山・台海岸

c 上島町 積善山、弓削商船付近

(オ) 清掃人夫

529 名 (內運搬人夫 34 名)

(カ)回収ゴミ量 約18,206kg

(キ) 当該事業については、愛媛県自然保護協会より国立公園清掃活動助成金と して年間約 1,700 千円を得た。

(2) 唐子浜保全事業

日本の渚百選に選ばれた桜井海岸の中心である貴重な白砂青松の海浜「唐子浜」を、地域住民とともに海岸清掃や松林の保全・育成を行い、海水浴をはじめとする利用者が気持ちよく利用できる唐子浜の環境を保全した。

ア 実施内容

(ア) 受 託 者

古国分部落

- * 当法人と地域住民で組織する地元団体が協働で事業を実施
- a 期間

平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日 (通年)

- b 業務内容
- (a) 唐子浜地区の清掃活動
 - ・草刈り、清掃など
 - ・地域の保全管理のための水道水の確保
- (b) 海水浴客のための環境整備活動
 - ・今治市が設置する海水浴用の唐子浜仮設トイレの清掃
 - ・7月から8月までの海水浴シーズンの間、仮設シャワーの設置と 清掃
- (c) 松林の保全管理活動

- (d) 海の子の家の開放と管理活動
 - ・施設の維持管理
 - ・利用客への貸出管理
 - ・施設にかかる歴史等の紹介
- (イ)海水浴客用駐車場の開設 (無料)

瀬戸内海国立公園として代表的な唐子浜海浜公園を利用する海水浴客等のために、唐子浜駐車場について土地所有者との契約を行った。

- *期 間: 平成 29 年 7 月 1 日~平成 29 年 9 月 30 日
- *契約業者:株式会社愛媛パートナーエージェント
- *平成 30 年度より当該事業は公2観光資源保全事業の個別の事業として統合する。

公3 観光宣伝紹介事業

1 趣旨・目的

瀬戸内海国立公園をはじめとした観光資源に関する情報の収集及び提供を推進する事業であって、観光情報のデータベース化及びネットワーク化、観光宣伝媒体の製作及び管理、フィルムコミッションの運営その他市内への集客機能を強化する事業を目的とする。

2 事業内訳

(1)ホームページ運営事業

観光に関する情報の収集及び提供・ネット上での案内を推進する事業であって、情報のデータベース化及びネットワーク化、最新の観光情報、イベント情報、美しい景観情報などを掲載し、今治地方の情報を内外に宣伝・紹介し、不特定多数の観光客等の誘致を図ることを目的として実施した。

ア 実施内容

(ア)公表(提供した内容)

瀬戸内海国立公園をはじめとする今治地方における観光資源、イベント行事、アクセス情報、宿泊情報、SNSなど地域情報を収集し、観光客等が安心して利用できるよう情報の提供を年間通じて公開した。また、アクセス数の増加に伴い優良な民間企業等のバナー広告を掲載し、その対価として広告掲載料を徴収して新たな財源を確保した。

(イ) 実績

537,557件のアクセス数(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

*平成 30 年度より当該事業は公3観光宣伝紹介事業の個別の事業として統合する。

(2) フィルムコミッション推進事業

映画やテレビ、雑誌等様々なメディアにより当地方の様々な資源等の情報を紹介し、当地方の観光客誘致に大きく貢献した。実際、当地方において撮影が行われることから、当地方の経済振興にも大きく寄与した。撮影に関する一元的な窓口を担い、ロケーション情報の提供や関係する機関との調整等を行い、当地方でのメディアの誘致を図ることを目的として実施した。

- ア 実績 (平成 29 年度)
 - ・沖縄国際映画祭出品作品

「船長さんのかわいい奥さん」/ロケハン支援(吉本興行㈱)ほか

(3) 観光刊行物配布事業

観光写真コンテスト事業において応募のあった作品をデジタルデータ化し、それをもとに地域の観光資源の写しだされたカレンダー等を作成し、行政機関、旅館、ホテル、旅行代理店、観光関連事業者へ配布し、地域情報の紹介と宣伝をかねて観光客の誘致を図る事業を実施した。

ア 実施内容

(ア) 四国今治地方観光カレンダー

- a カレンダーの規格等
- (a) 壁掛タイプ

規格サイズ 420mm×595mm (表紙含め 13 枚)

・制作部数 1,500 部・使用写真点数 13 枚

(b) 卓上タイプ

規格サイズ 148mm×104mm (表紙含め7枚)

制作部数 500 部使用写真点数 14 枚

b 写真の選考方法

地域住民参加型の公開審査で選定された写真コンテスト入賞作品より 季節性や地域性を考慮して厳選した。

- c 公表
- (a) 成果品は、当法人公式ホームページ等で公表
- (b) マスコミ・メディアへ公表
- d 配布
- (a) 無料配布

・配布先 行政機関、旅館、ホテル、旅行代理店、観光

関連事業者など

・配布実績 壁掛:約1,150部

卓上:約420部

(b) 有料配布(販売)

経費相当額で希望者に対して販売

・販売価格 壁掛:800円

卓上:700円

・販売方法市内の道の駅等や当法人公式ホームページ

での通信販売

販売実績 壁掛:約350部

卓上:約80部

*平成 30 年度より当該事業は公3観光宣伝紹介事業の個別の事業として統合する。

(4) 観光パンフレット作成事業

当地方における様々な観光資源や交通機関情報を紹介する一元的な観光パンフレットを作成し、不特定多数の観光客や旅行代理店等へ無料でパンフレットを提供することによって、観光客等の誘致に取り組む事業を実施した。

ア 実施内容

(ア) 観光パンフレット作成

瀬戸内海国立公園をはじめとする今治地方における観光資源、宿泊情報、グルメ情報、アクセス情報などを掲載

- a 島しょ部パンフレット 新たな情報等を収集・取材等し編集を行い、 5,000 部増刷した。
- b 陸地部パンフレット 新たな情報等を収集・取材等し編集を行い、 5,000 部増刷した。
- c 提供・配布・設置
- ・広く観光関連施設、道の駅、旅行代理店、 行政関係機関のほか、一般市民へ無料で提 供、配布、設置
- ・各種観光展・えひめ国体・えひめ大会等で 効果的に無料提供
- *平成 30 年度より当該事業は公3観光宣伝紹介事業の個別の事業として統合する。

(5) 観光広告宣伝事業

当地方におけるイベント情報、地域伝統文化行事などのタイムリーな情報を広くマスコミ関係者へ提供し、効果的に広報宣伝することにより、不特定多数の観光客を当地方の誘致を図る事業を実施した。

ア 実施内容

(ア) 提供方法

瀬戸内海国立公園に代表される観光資源を活用したイベント・お祭りなどの行事を新聞等へ広く提供した。

(イ) 提供媒体

情報提供によるパブリシティによる掲載のほか、新聞、雑誌等の有料の広告によるもので、時期、費用等により効果的なものを選択した。

- a 第 20 回今治市民のまつり「おんまく」プログラム (平成 29 年 8 月 5 日~6 日今治市民のまつり振興会)
- b 第 20 回今治市民のまつり「おんまく」うちわ (平成 29 年 8 月 5 日~ 6 日今治市民のまつり振興会)
- 東予地域イベントインフォメーション企画 (平成 29 年 7 月 22 日付愛媛新聞社)
- *平成 30 年度より当該事業は公3観光宣伝紹介事業の個別の事業として統合する。

(6) 観光案内施設等の運営事業

当地方における総合的な情報を収集し観光客の利用目的及びニーズを踏まえた 紹介並びに情報提供を行い、観光案内において観光客の苦情処理等へも積極的な対 応を行った。また、県内外からの電話・メール・郵便、窓口案内などにより観光相 談や観光情報を提供した。

ア 実施内容

- (ア) 当地方における情報を収集し、観光客からの質問や観光情報を提供
- (イ) 交通アクセス、当地方の新着情報の提供
- (ウ) 苦情処理など

*平成30年度より当該事業は公4観光客誘致事業の個別の事業として整理する。

(7) 観光キャンペーン事業

行政及び民間団体で構成する一般社団法人しまなみジャパン、四国ツーリズム創造機構、四国観光立県推進協議会等で実施する主要都市での観光PR街頭イベント、マスメディアへのプロモートなどに当法人としても積極的に参加し、各種団体が主催するキャンペーン活動へ職員を派遣してシティセールスに努め、広く誘客促進を図った。

ア 実施内容

(ア) 実績報告の公表

観光キャンペーンを実施する開催案内を当法人公式ホームページ上で告知するとともに行事終了後、実績の報告を当法人公式ホームページで紹介した。

- a グラン・ツール・せとうち 2017 プレイベント
 - (a) 日程 平成 29 年 4 月 15 日 (土)
 - (b) 場所 広島県尾道市
 - (c) 内容 全国から多数参加する約 3,500 名規模のサイクリング大会プレイベントにおいて今治展示ブースを展開し、観光 P R や情報提供等を積極的に行い、シティセールスを行った。また、2017 年愛媛県で開催する愛顔つなぐえひめ国体の情報・紹介などを P R した。
- (d) 来場者 約4,000名(一般市民及びサイクリング愛好家、参加者)
- (e) 出席者 今治市国体推進課
- b 今治フェアふるさと市場(JR新宿駅西口構内)
- (a) 日程 平成 29 年 9 月 4 日 (月) ~ 6 日 (水)
- (b) 場所 JR新宿西口イベントコーナー (A1・Asゾーン)
- (c) 内容 地元特性のあるブランド商品の販売等を交通結節点 である I R 新宿駅西口構内を起点に展開した。

㈱八木酒造部、西染工㈱、今治市

c 首都圏における観光物産PRイベント

(a) 日程 平成 29 年 11 月 2 日 (木) ~ 4 日 (土)

(b) 場所 JR有楽町駅前広場

(c) 内容 首都圏でのPR・紹介イベントを愛媛県・今治市な

ど行政機関と協働により開催した。(ステージイベ

ント、観光 P R ブース、県産品紹介ブース)

(d) 参加費 30,000 円

* P R 紹介ブースに係る事業対価として頂いた。

(e) 参加者 第一印刷㈱、藤本海産、八木満タオル㈱

d しまなみ海道プレミアムマルシェ

(a) 日程 平成 30 年 2 月 21 日 (水) ~23 日 (金)

(b) 場所 愛媛県大阪事務所

(c) 内容 地元特性あるブランド商品の販売や開発、販路拡大

に向けて戦略的に宣伝も兼ねて地域ブランディング

してPRした。

(d) 出展費 無料

*出展者間で使用する機材は各自負担。

(e) 出展者 越智今治農業協同組合、八木満タオル㈱、今治焼豚

玉子飯世界普及委員会、鈍川温泉組合、しまごころ

㈱、クニヒロ㈱、尾道観光協会、今治地方観光協会

(f) 後援 愛媛県大阪事務所・今治市・尾道市

*平成 30 年度より当該事業は公3観光宣伝紹介事業の個別の事業として統合する。

公 4 観光客誘致事業

1 趣旨・目的

瀬戸内海国立公園をはじめとする今治地方における観光客の利便の増進及び観光客に対する接遇の向上を図り、観光地への移動の円滑化、観光の意義に対する理解の増進を振興する事業である。

2 事業内訳

(1) おもてなし研修開催事業

観光ボランティアガイド、観光関係団体、観光従事者や地域住民などを対象として、様々な活動実績のある講師を招聘し、観光客を温かく迎える人材育成のための研修会を行い、地域のホスピタリティ向上や観光客の受入れる接遇の向上を図り、次代に即応した観光事業を実施した。

ア 実施内容

(ア) 募集対象者

行政、観光ボランティアガイド、観光関連団体や事業者及び従業員の他、 興味のある地域住民など

(イ)募集方法

当法人公式ホームページ等による募集

(ウ) プログラム

当地方を訪れる観光客等を温かく迎えることができるよう地域のホスピタリティ・接遇の向上の必要性について、今治地方観光ボランティアガイドの沿革、ガイド時の注意点等を実例と併せて講演していただいた。

a 講師 石井 一朗

b 日程 平成 30 年 3 月 22 日 (木)

c 場所 今治市中央公民館 3 F 第二会議室

d 参加数 約40名(参加資格の制限なし)

e 参加料 無料

*平成29年度をもって当該事業及び観光セミナー開催事業(隔年)は廃止する。

(2) 観光ボランティアガイド養成事業

当地方を訪れる観光客等を温かく迎えることができるよう地域のホスピタリティ向上を図ることを目的とし、観光ボランティアガイド、観光関係団体、観光従事者や地域住民などを対象として、観光客を温かく迎える人材育成のための研修会を行い、地域のホスピタリティ向上や観光客を受け入れる接遇の向上、次代に即応した観光事業の推進を図った。

ア 実施内容

(ア)募集対象者

行政、観光ボランティアガイド、観光関連団体や事業者及び従業員の他、 興味のある地域住民など

(イ) 参加の募集方法

当法人公式ホームページ等による募集

- (ウ) プログラム
 - a 今治城観光案内ガイド
 - (a) 日程 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日 (土・日・祝日)
 - (b) 場所 今治城観光案内所
 - b 来島サービスエリア従事ガイド
 - (a) 日程 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日(土· 日·祝日)
 - (b) 場所 来島海峡サービスエリアインフォメーション
 - c 今治市大島·尾道市因島視察研修
 - (a) 日程 平成 29 年 11 月 7 日 (火)
 - (b) 場所 今治市能島、村上水軍博物館、因島水軍城等
 - (c) 参加数 28 名
 - d 旅行会社等依頼の芸予要塞跡地「小島」・来島・今治城等ガイド案内活動

(a) 小島等案内件数: 111件 1,610名(b) 今治城案内件数: 80件 2,796名(c) 観潮船案内件数: 199件 5,651名(d) クルージング案内件数: 17件 752名

(e) その他案内件数 : 26件 773名

(3)地域功労者表彰事業

当地方における観光関係者、伝統芸能等の保全育成に資する団体及び個人、企業などを定時社員総会において表彰し、当地方における観光事業の振興及び資質の向上を図った。

ア 実施内容

(ア)表彰(公表)

- a 観光事業功労者(民間団体:物産) 今治物産協会
- b 観光事業優良従事者(民間個人:交通機関) 青野 勝彦 様
- c 観光事業優良従事者(民間個人:交通機関) 越智 達己 様
- d 観光事業優良従事者(民間個人:ボランティア) 村上 幸一 様
- e 観光事業優良従事者(民間個人:ボランティア) 矢野 紘 様

(イ) 公開

当地方公式ホームページ等による公募と今治地方における旅館・ホテル同業組合加盟施設、交通関係機関、観光関連団体等へ広く募集を周知した。 *平成29年度をもって当該事業は廃止する。

収1 地域ブランド営業戦略事業

1 趣旨・目的

今治地方の物産等ブランド商品の販売や開発、販路拡大を戦略的に開拓し、紹介 や宣伝も兼ねて地域ブランディング等を強化する事業である。

2 事業内訳

(1)物産等戦略販売促進事業

行政及び観光セクション等とも連携し、今治地方並びにしまなみ海道等の観光や物産等を一元化した観光キャンペーン等を実施等するもので、交通結節点等において、地域特性のある物産等のブランド商品等の販売や宣伝など販路拡大に関する研究、品質向上及び開発し、地域のブランディング及びプロモートした。

ア 実施内容

(ア) 実績報告の公表

観光キャンペーンを実施する開催案内を当法人公式ホームページ上で告知するとともに行事終了後、実績の報告を当法人公式ホームページで紹介した。

- a 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会
- (a) 日程 平成 29 年 9 月 30 日 (土)、10 月 10 日 (火)、 10 月 28 日 (土) ~30 日 (月)
- (b) 場所 愛媛県総合運動公園陸上競技場(みきゃん広場)
- (c) 内容 えひめ国体・えひめ大会時において、主会場である みきゃん広場にて地元特性あるブランド商品の販売

や開発、販路拡大に向けて戦略的に宣伝も兼ねて地域ブランディングとPRをした。

(d) 参加者 愛媛県内市町村・協会、民間企業など

b 2017 太田スポレク祭・交流都市物産市

(a) 日程 平成 29 年 10 月 21 日 (土) ~22 日 (日)

(b) 場所 太田市運動公園 (群馬県太田市飯塚町 1059 番地 1)

(c) 内容 交流都市物産市は、姉妹都市太田市と今治市の友好を深めるもので、地域特性のあるブランド商品の紹介や販売、販路拡大に向けてのPRを実施したもの。

(d) 参加者 今治市·太田市(群馬県)

c 第 18 回太田市交流都市物産市(朝市)

(a) 日程 平成 29 年 12 月 24 日 (日)

(b) 場所 太田市運動公園 (群馬県太田市飯塚町 1059 番地 1)

(c) 内容 交流都市物産市は、姉妹都市太田市と今治市の友好を深めるもので、地域特性のあるブランド商品の紹介や販売、販路拡大に向けてのPRを実施したもの。

(d) 参加者 今治市·太田市(群馬県)

d 日本遺産「村上海賊」シンポジウム

(a) 日程 平成 29 年 12 月 17 日 (日)

(b) 場所 因島市民会館(広島県尾道市因島土生町 88-1)

(c) 内容 日本遺産に認定された「日本最大の海賊の本拠地」 の魅力を、国内外に発信していくためのシンポジウム。日本遺産「村上海賊」及び当地域を連想させる 魅力的な料理等の食文化を創造し、食を通じて観光 客の誘客や地域の活性化につなげるもので、中四国

地域の日本遺産PRブースを設置しPRした。

(d) 参加者 今治市・尾道市・出雲市・倉敷市・津和野町など

e やまなみ・しまなみ観光物産展

(a) 日程 平成 30 年 1 月 27 日 (土) ~28 日 (日)

(b) 場所 フジグラン今治センターコート (愛媛県今治市東門

町 5-13-1)

(c) 内容 4 商工会議所(松江・尾道・今治・松山)の連携事

業において参画し、今治地方の観光パンフレットの

配布や物産等のPRを実施した。

(2) おいでやネット通販事業

地域特性のある物産等のブランド商品に関する情報及び提供・インターネット上でブランド商品の販売並びに販路拡大を図った。

ア 実施内容

(ア)公表(提供した内容)

今治地方の地域特性のある物産等のブランド商品など地域情報を収集し、 利用者並びに観光客等が安心して利用できるよう情報の提供を年間を通じ て公開するため、通販サイト(オンラインショップ)を開設した。

(3) 施設等販売促進事業

地域特性のある物産等のブランド商品を施設等を利用して、展示、紹介、販売等を図ることにより、ブランド商品等をPRした。

ア 実施内容

当法人公式ホームページ等を利用して、当法人会員その他出店希望者を募り、施設等を利用して地域特性のある物産等のブランド商品を販売(受託含)、紹介等を行った。

*平成29年度 管理運営施設:来島海峡展望館(今治市管理施設)

その他事業

1 趣旨・目的

当法人の目的を達成するために関係機関や団体、また行事や取組みに対し支援等を行うもの。

(1) 各種団体等に対する会費等負担

- ア 今治市民のまつりおんまく祭
- イ 一般社団法人しまなみジャパン
- ウ 特定非営利活動法人ジャパンフィルムコミッション
- エ しまなみ・中国やまなみ沿線観光協会連絡協議会
- 才 伊予大島准四国霊場会
- 力 愛媛県自然保護協会
- キ 一般社団法人愛媛県観光物産協会
- ク 公益社団法人日本観光振興協会
- ケ 今治商工会議所
- コ 今治市河野美術館を育てる会
- サ 今治市国際交流協会
- シ 公益財団法人海上保安協会今治支部
- ス 一般財団法人愛媛社会保険協会今治支部
- セ 公益社団法人今治法人会
- ソ 今治タオル体操愛好会
- タ 一般社団法人尾道観光協会
- チ 今治市社会福祉協議会

(2) 各種行事に対する協賛事業

- ア しまなみ海道薪能 (平成29年7月23日開催)
- イ 今治ジャズタウン (平成29年8月19日、26日~27日開催)
- ウ 第31回今治シティマラソン2017(平成29年10月22日開催)
- エ 第26回今治市民カッター競技大会(平成29年8月20日開催)
- 才 吹揚神社例大祭 (平成 29 年 5 月 13 日開催)
- カ 第6回シニアの甲子園都市対抗ソフトボール大会(平成29年7月8日~9日開催)
- キ 第100回春季今治市民サイクリングラリー大会(平成29年5月21日開催)

- ク たまがわ夏まつり「ザ・BONフェスタ」(平成 29 年 8 月 12 日開催)
- ケ 第 19 回しまなみカップボウリング大会 (平成 29 年 11 月 12 日、18 日~19 日開催)
- コ しまなみランニングバイク選手権 2017 (平成 29 年 11 月 3 日開催)
- サ 第4回 2017 鈍川渓谷グルメマラソン (平成 29年 12月 3日開催)
- シ 今治ABC祭(平成30年3月3日~4日開催)
- ス 吹揚稲荷神社初午祭 (平成30年3月27日開催)
- セ 今治湯ノ浦温泉シクロクロス in 桜井 2018 (平成 30 年 3 月 25 日開催)

(3) 各種行事に対する後援事業

- ア 万田発酵 Presents グラン・ツール・せとうち (平成 29 年 4 月 16 日開催)
- イ 第6回シニアの甲子園都市対抗ソフトボール大会(平成29年7月8日~9日開催)
- ウ 海上自転車競走 2017 (平成 29 年 7 月 30 日開催)
- エ 第 25 回水軍レース大会 (平成 29 年 7 月 30 日開催)
- オ バリチャレンジュニバーシティ (平成 29 年 8 月 11 日 \sim 13 日開催)
- カ 第9回いまばり博士検定(平成29年8月20日開催)
- キ 華道家 35 周年美を織りなす華道家假屋崎省吾の世界展 in タオル美術館 (平成 29 年 9 月 29 日~平成 30 年 1 月 14 日開催)
- ク 明治の灯台ラリー d e 6 (平成 29 年 11 月 1 日~平成 30 年 9 月 17 日開催)

など